

児童発達支援評価表 集計結果

公表日:令和 元年 11月 30日

事業所名 こどもプラスほしのこ

		項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容または改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	0	当事業所は80㎡あり、児童発達の児童が運動するには十分なスペースが確保されている。	
	②	職員の配置数は適切であるか	5	0	4名の児童指導員を配置している。人員基準最低10対2であるが、安全面等を考慮し、より多くの指導員を配置している。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化されか環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5	0	相談室、職員室はもちろん運動等のスペースを設けている。また、道具の片付けは荷物を入れる場所を明確にしている。入口はもちろん、各部屋の段差は無く、バリアフリーとなっている。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	4	1	掃除、各消毒は毎日の業務の1つとして行っている。	子ども達を迎え入れる前に清掃を行っているが、ロッカー等に小さな埃が見られる事もあるため、児童の誤飲防止で細やかな部分まで確認を行っていく。
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	0	毎朝ミーティングを行っている。また月に1回姉妹教室を含めたミーティングを行い、情報共有、業務の改善等について話し合っている。	
	⑥	保護者向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	0	保護者からの意見をもとに、職員間で話し合い、改善に努めている。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	保護者からの意見を参考に、すでに取り組んでいる内容等も含め、ホームページで定期的に公開していきます。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善に繋げているか	3	2	こどもプラス系列の外部講師に改善すべき点を具体的に指摘していただき、その内容を反映している。	

	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	1	人員配置を適切に行いながら、時期を問わず参加できている。	
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5	0	複数の児童指導員や児童発達支援管理責任者が話し合ったうえで内容を検討し、様々な意見を取り入れている。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	0		より具体的な内容をアセスメントできるように気になった箇所については後日でもよいので、詳しく聞き取る。
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	3	2		
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5	0	それぞれの児童の課題を話し合った上で、療育内容を考え、取り組んでいる。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	0	各自療育を考えるが、改善すべき点を互いに伝え合い、プログラムの内容がより充実したものになるよう努めている。	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	その日のメンバー、または児童の様子に合わせて臨機応変に対応している。子どもたちが飽きないよう、新しい内容の療育を随時取り入れている。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成しているか	5	0	教室の方針としては、集団適応を目標としているため、児童発達支援計画には個別活動の内容は記載されていないものの、その日の子どもの様子に応じて個別での対応を行うことはある。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	0	毎朝職員間でミーティングを行い、来所する児童の情報共有や、その日行う療育について話し合っている。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	0	児童への関わり方や療育の内容について振り返り、改善に努めている。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	毎日の1人1人の様子、全体活動日誌、サービス提供内容の記載を行い、振り替えられるようにしている。	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	定期的に行っているとともに、保護者からの相談に応じて、必要性を感じた際も行っている。	

関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	0	児童発達支援管理責任者が対応している。	児童発達支援管理責任者のみでなく、担当児童に精通した指導員も参画できるように対応する。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5	0	保育園や幼稚園と事業所での様子を照らし合わせ、相互的に意見交換を行っている。	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	2	3	重症心身障害児以外を対象としている為。	
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	1	4	重症心身障害児以外を対象としている為。	
	㉕	移行支援として、保育所や認定子ども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容などの情報共有と相互理解を図っているか	4	1	保護者の方からの依頼に応じ、保育園・幼稚園へ見学に伺い、園の先生方と話し合う機会を設けている。	
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	0	退所後も継続した支援を行うために、姉妹校の療育施設への入所促し・教室間での情報共有を行っている。	保護者の要望に応じて、意見書等をお渡ししている。
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1		
	㉘	保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	2	行事や各方面へのお出かけ療育を通して、関わる機会を設けている。	
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	3	2	地域ネットワーク会議へ積極的に参加している。また、事務局にも参加し、大田区全体の向上に努めている。	
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	支援終了後、その日の様子について保護者の方に口頭でお伝えしている。	
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	4	1	保護者から相談を受けた際は、対応方法や工夫すべき点などをお伝えしている。また、お便りや勉強会を通して、ご自宅で取り組める遊びを紹介している。	

保護者への説明責任等	⑳	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	契約書類の読み合わせを事前に行っており、不明な点があれば随時対応している。	
	㉑	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5	0	同意を得る際に必ず、保護者の納得できる内容となっているか、説明をし確認を取っている。	
	㉒	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	保護者の悩みを傾聴し、偏った意見にならないように職員間で話し合った内容をお伝えすることもある。	
	㉓	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	0	各行事や定期的な保護者会での連携の場設けていますが、個人情報保護の観点から、積極的な連携への援助は差し控えている。	
	㉔	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体勢を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	保護者からの申し入れがあった場合は、随時予定を組み相談室にて対応している。	
	㉕	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	毎月保護者の方から同意を得たうえで、写真を掲載するなど分かりやすく伝えられるよう工夫している。	
	㉖	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	5	0	鍵付きの書庫での書類保管を徹底している。	
	㉗	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	状況に応じて、臨機応変な対応を徹底している。	
	㉘	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	0	夏祭りなどの行事では近くの幼稚園にポスターを配布し、掲示を依頼した。	
	非	㉙	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5	0	避難経路を教室内に掲示しているとともに、定期的な避難訓練を実施している。
㉚		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	様々な状況を想定した避難訓練を実施している。	
㉛		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5	0	適切にアセスメントを行っている。	

常時等の対応	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	0	お出かけ等で外食を行う場合は、都度保護者へのアレルギー再確認徹底している。	重篤な症状のある利用児童が現在は在籍していない。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	重大な事故が発生する前に、些細な事例を取り上げ、危機管理の共通認識を図っている。	
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	内部外部の研修に参加し、情報共有に努めている。	
	④⑦	どのような場合にやむを得ず、身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	5	0		現在やむを得ず、身体拘束を必要とする児童が在籍していないため、児童発達支援計画への記載は行っていない。